

岩手・木質バイオマス研究会
「第10回定例セミナー」

参加無料

これまでのチップボイラーに関するセミナーの中で最も重要なファクターは燃料チップの水分量であることがわかりました。

水分量は発熱量や運用に大きく影響しますが、その正確で迅速な把握は意外と難しいものがありました。

今回は、今月発売予定のチップ水分計の開発に至る経緯と、その測定精度などの検証結果についてお話いたします。

燃料チップの水分を把握するには？ その重要性と測定機器の開発

2月26日(月)

18:30~20:00(終了予定)

場所: アイーナ7階 県立大学アイーナキャンパス学習室1



◆木質燃料の水分管理とチップ水分計開発の経緯

岩手県林業技術センター上席専門研究員 中村文治

◆木質燃料用チップ水分計の精度検証と測定法

岩手大学農学部林業生産工学研究室 小柳奈々恵

申込: 会場の都合により先着40名限定です。

できるだけメールでのお申し込みをお願いいたします。

主催・申込先: 岩手・木質バイオマス研究会

E-Mail: wbi@xg.main.jp FAX: 019-635-8272